

2017年度 海外研修・研究等 助成事業 授与式を開催

当研究所では、今年度の海外研修・研究等助成事業の助成金交付対象者を決定し、2017年7月12日、内山義郎理事長より認定書を授与いたしました。

この助成金は、静岡県内の小学校、中学校、特別支援学校および高等学校等で教育指導に当たっている教職員の方々を対象に、海外において技術や技能、知識などを修得または研究し、帰国後、教育の現場でそれを活かし、子供達に夢や感動を伝え、分かち合うことを志す方を対象に助成するものです。

選考では、研修内容や研修により期待される成果、児童・生徒に対する具体的な成果の還元手法等を重視して検討し、内容が優れ、意欲も旺盛な4名の方に助成金の交付を決定しました。

当研究所では、1996年から本助成事業を含む国際交流支援事業を実施しております。今回の助成により、延べ51名の県内教職員に対し助成を実施させていただきました。

●助成金交付対象者 プロフィール

氏名	藤岡 政哉 (ふじおか まさや)
勤務先	浜松市立城北小学校
研修・研究テーマ	グローバル化する社会に向けた資質・能力の育成 ～子供の関心・知的好奇心と「人・もの・こと」をつなぐ工夫を通して～
渡航先	ロシア

氏名	五十畑 美濃 (いそはたみの)
勤務先	静岡市立清水入江小学校
研修・研究テーマ	シチズンシップ教育 ～主体性と社会性を育む オランダの教育から学ぶ～
渡航先	オランダ

氏名	庄司 佳世 (しょうじ かよ)
勤務先	沼津市立大岡小学校
研修・研究テーマ	スポーツ・体育の先進国ドイツから、ヨーロッパ的体育教育と、日本的体育教育のあり方を考える ～2020年オリンピック・パラリンピック教育を見据えて～
渡航先	ドイツ

氏名	深澤 雄紀 (ふかざわ ゆうき)
勤務先	静岡県立藤枝特別支援学校
研修・研究テーマ	情動調整に視点を当てることによる、教育的ニーズのある子どもたちの能動的な参加を目指した支援 ～アメリカのSCERTS(サーツ)モデルを適用した事例に学ぶ～
渡航先	アメリカ

